

臨床研究実施のお知らせ

研究情報の公開について(オプトアウト)

目的を含む研究の実施についての情報を公開し、患者さんが研究への参加をいつでも制限・拒否できる機会があることを「オプトアウト」といいます。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

研究課題名	徐脈性不整脈および刺激伝導系障害に対する生理的ペーシングの有効性
本研究の研究責任者	佐藤俊明 (杏林大学医学部 不整脈先進治療学研究講座)
当院の責任者	三戸森児
研究目的	徐脈性不整脈および刺激伝導系障害をもつ患者さんにおける生理的ペーシングの有効性として、成功率、植込み時および植込み後の電氣的指標の経時的変化、合併症等につき調査します。
研究期間	2016年9月から <u>2021年4月末</u> までの情報を調査対象とします
研究方法	●対象となる患者さん 2016年9月から <u>2021年4月末</u> までに生理的ペーシング治療を受けた患者さん ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データ
情報の提供先	匿名化して参加施設と共有します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会発表や論文公表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は開示しません。
お問い合わせ先	電話:088-822-5231 担当者:三戸森児